

一年を振り返り、これからを考えましょう!

4月から1つ学年が上がります。子ども達は身も心も確実に成長しています。この学年での1年間、家庭でできることは増えたでしょうか?

新しいこと(手伝い、留守番、買い物、一人でお風呂に入る、一人で起きる・寝る、着替える…等)に取り組み始めたでしょうか?いかがだったでしょうか。

様々な機会に保護者のみなさんと話していると「家では良い子です」「家ではぜんぜん困っていません」「一人で何でもできています」等といったことをよく聞きました。小中高にかかわらず…です。そんな中に、時々“困っていない”のでも“良い子”なわけでもないケースもあります。例えばこんなことがありました。

- ・小さいときからパターン化した生活を続けているから本人が一人で動いて(できて)いる…
- ・本人の要求を全て受け入れて、好きなように生活させてしまっている…
- ・保護者自身が、子どものことをよく分かっていない(成長に気づいていない)…
- ・本当はものすごく困っているのだけれど先生に言い出せなかった…等々

今までどおりを続けることは、親としては楽です。新しいことに取り組む(覚えさせようと練習する)と、はじめは家族の負担が増えることも多いです。しかし、年齢に合わせて、生活の中でできることを増やす(本人に任せられるようにする)ことで、その後の成長や自立、さらには将来、進路の選択肢が変わってきます。自立的に生活できるようになり、家族の負担も減ることになるのです。

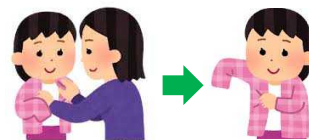
もちろん、成長することは良いことばかりではありません。子どものできることが増えるたびに、親がやってほしくないことをやったりもします。そんなときは、しっかりとルールやマナー(やって良いこと悪いこと)を教えていくことが大切です!

ここをサボってはいけません。親の出番(しっかり躾ける)です♪

子どもの成長に合わせて、家族も対応を変えていく(親がやる⇒本人にやらせる)とも言えます。本人ができそうなことは担任とも確認するとよいでしょう。

兄弟姉妹や近所の同年代の子ども達(小学生、中学生、高校生)のようすをみつつ、年齢に合わせた受け答えや生活、身だしなみにしていきましょう。「この子が好きだから～」「この子が言うから～」と、高等部になってもアン○○マンのTシャツを着て外出したりしては…。

小学校高学年からは、かわいい!おしゃれ!の前に、身だしなみを整える意識でお願いします。まずは年齢相応にしてみましょう!ただし、ルーズな服装や派手な服装はおしゃれ上級なのでハードルは高いです。ビジネスカジュアルを身につけましょう。



今年度最終号です。今年もお世話になりました。

あっという間に1年が過ぎました。今年も多くの進路だよりを発行することができました。

進路だよりをキッカケに、進路や卒業後の生活、制度等について質問をいただき特集を組んだり、個別に相談を受けたりもできました。本当にありがとうございました。

進路だよりは、本校進路指導部から発行されています。皆さんに配付すると共に学校ホームページでも読むことができます。時間のあるときに過去の進路だよりも是非ご覧ください。

進路指導部は、4月から体制も人員もフレッシュ&パワーアップします(^_^)v

新しい視点で、皆様に新たな気づきや情報を提供してくれると思いますので、来年度も引き続きよろしくお願いいたしますm(_ _)m

黒養で9年間進路を担当しました。児童生徒一人一人が、進路を自ら考え、必要な努力を惜まず、自ら選んだ進路をガッチリとつかみ取ってほしいと願っています。

本当にお世話になりました。ありがとうございました(さがわ)♪

